

# 令和7年度 学校訪問における「学校マネジメント」に係る取組事例（観点Ⅰ,Ⅱ）

大分教育事務所

取組実践校：臼杵市立野津中学校、野津小学校、南野津小学校、川登小学校

取組実践：小中連携による9年間を通した育成を目指す資質・能力の設定

## 【取組のポイント】

- 9年間を通して育成を目指す資質・能力を「豊かな表現力」として、表現力が育成されたといえる具体的な子どもの姿を設定している。
- 定期的に小中一体教育野津ブロック推進委員会を開催し、短期での検証・改善サイクルを確立している



## 【取組の成果】

- R7全国学力・学習状況調査において、全教科（国・算・理）で全国平均正答率を大きく上回っている。  
《川登小・野津小・南野津小》
- 大分県学力定着状況調査において、5年連続で全教科とも偏差値50.0を上回っている。  
《野津中》
- R7大分県学力定着状況調査におけるi-checkの「発信力」のスコアが全国値を上回っている。  
《川登小・野津小・南野津小・野津中》

## 【具体的な取組】

- 資質・能力が身についた具体的な姿を、小学校は低・中・高学年で成長に応じて設定し、中学校は教科ごとに設定している。
- 小中合同部会を定期的に開催し、「表現力」がついた状態を共通認識した上で、それぞれの学校の実情に応じた具体的な姿を設定している。

|                                             |
|---------------------------------------------|
| 野津中学校                                       |
| 豊かな表現力（基礎学力 想像力・創造力 人間力）                    |
| 野津小学校                                       |
| 豊かな表現力（言語能力、情報活用能力）                         |
| 南野津小学校                                      |
| 豊かな表現力（考えをもつ 話をしかり聞く 相手意識をもって伝える）           |
| 川登小学校                                       |
| 豊かな表現力（相手や目的に応じて内容や方法を決めて表現する力、自己理解力・他者理解力） |

①小中共通の課題を確認し、9年間を通して育成を目指す資質・能力を「**豊かな表現力**」と設定

②表現力がついた状態を「**学習したことや生活体験をもとに、自分の考えとその理由を積極的に伝えている**」状態と具体的に設定

## ③「豊かに表現している」具体的な姿の系統表を作成

### 小学校

|     |                                                      |
|-----|------------------------------------------------------|
| 低学年 | 授業や活動において、自分の考えと理由を、声の大きさや速さなど工夫しながら伝えようとしている        |
| 中学年 | 相手や目的に応じて、相手の意見との共通点や相違点を明らかにし、理由や事例を挙げながら伝えようとしている  |
| 高学年 | 相手や目的に応じて、表情や話し方、言葉の選び方、資料の示し方など工夫して説得力のある話をしようとしている |

### 中学校

|    |                                                                                                            |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語 | 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、言語文化に親しみ、根拠をもとに話し合いや文章で自分の考えを伝えて、他者の意見と比較することで自分の思いや考えを確かなものにしようとしている。               |
| 社会 | さまざまな社会的事象について、社会的な見方・考え方を通して、情報や資料を取捨選択し、自分なりの考えを他者に分かりやすく説明し、伝え合おうとしている。                                 |
| 数学 | 図、表、式、グラフ、数学の用語・記号などの数学的な表現方法のよさを意識して、意欲的に、自分なりの表現方法で筋道を立てて分かりやすく説明し、伝え合おうとしていたり、複数解法を比較・検討して理由を伝えようとしている。 |
| 理科 | 自然の事物や現象を理科の見方・考え方を働かせ、見通しを持って観察・実験を行い、自分の考えを科学的な概念を使って、書いたり発表したりしようとしている。                                 |
| 英語 | 「目的や場面、状況など」に応じて、自分の考えや気持ちなどを英語で意欲的に伝え合おうとしている。                                                            |
| 技家 | 作品の完成をイメージし、創意工夫しながら自ら進んで製作しようとしている。                                                                       |
| 保体 | 運動や健康に関する自身の考えや経験を言葉や具体的な行動を通して他者に効果的に伝えることができる。                                                           |
| 音楽 | 学んだことや身につけた技能をもとに、曲にどのような思いを込めて歌うかや、どのような工夫をして歌うかなどの思いや意図をもって歌おうとしている。                                     |
| 美術 | 豊かに発想し、効果的な構成（形・色など）を考え、自ら課題を追求して制作しようとしている。                                                               |

**具体的な子どもの姿が設定されているため、指導の一貫性や取組の焦点化が期待できる**

小中で協議

より具体的な姿を設定